

## 【小児医療費適正化の啓発活動】

### ◆小児医療費制度の案内の改善

窓口で申請時に配布する小児医療費制度についての案内資料を一新。高額療養費給付制度・日本スポーツ振興センター災害共済給付制度についての項目を記載した。出生や転入などで申請の手続きに来られた方へ制度の説明をするとともに適正化の啓発も行っている。

### ◆家庭看護力養成講座

子育て中の保護者や家族、地域に住む愛育委員が、子どもの病気・異変時に適切な対応をするための知識や方法を身につけることで、総社市全体の家庭看護力向上・適正な医療利用を図る。

○平成 30 年度：愛育委員協議会の地区研修会として開催

○令和元年度：こども課主催、市民を対象に「見る診る子育てスキルアップ講座」6 回開催  
【聴講者数(累計)】

	愛育委員	親子	一般	全体(計)
平成 30 年度	178 人	8 組	33 人	223 人
令和元年度	30 人	61 組	24 人	115 人
計	208 人	69 組	57 人	338 人

○令和 2 年度：つどいの広場で月 1 回定期開催予定。

開催：年 36 回予定（12 回×3 会場）

### ◆「受診の目安について」のグッズ作成

見る診る子育てスキルアップ講座で行ったアンケートを参考に子どもの症状から受診の目安を判断できるグッズを作成予定。

### ◆YouTube・Twitter などの SNS を使った啓発活動

チュッピーの YouTube チャンネルにて小児科医の先生などをお呼びし、小児医療費の適正化につながる動画を作成予定。また、チュッピーの Twitter も活用し、風邪予防などの啓発を行っていく。

### ◆母子手帳アプリの活用

12月2日より総社市母子手帳アプリ開始。妊娠期からお母さん方へ小児医療の情報を発信。